

|                    |  |      |      |         |           |
|--------------------|--|------|------|---------|-----------|
| 授業科目               | 授業番号： 279  |      |      | 担当者     | 上笹貫 鷹暁    |
|                    | ビジュアルデザイン論Ⅱ  |      |      | 授業外対応   | 適宜対応（要予約） |
|                    | [履修年次]   | [学期] | [単位] | [必修/選択] | [授業形態]    |
|                    | 1年   | 後期   | 2単位  | 選択      | 講義方式      |
| テーマ及び概要            | <p>【テーマ】ビジュアルデザインと現代社会の関わりについて概観を得ることを通じて、地域の課題をデザインを用いて解決するための知識と思考力を身につける。</p> <p>【概要】地域の課題に対しデザインを用いて解決しようとする取り組みが全国各地に多く存在する。前半ではビジュアルデザインの現代社会における役割と意義を学び、後半では実例を通じて地域の多面性とデザインの可能性について理解を深める。</p> <p>【到達目標】現代のビジュアルデザインについて概観できる視野を身に付け、地域の課題を発見する力とデザインを用いて解決する力を養う。</p>   |      |      |         |           |
| 学生の主体的・対話的な学び      | ほぼ毎回、授業中にウェブフォームで回答してもらった内容に基づいた講義を行います。   |      |      |         |           |
| (1)テキスト<br>(2)参考文献 | (1) 使用しない。適宜、プリントを配布する。<br>(2) 適宜紹介する。   |      |      |         |           |
| 授業<br>スケジュール       | 第 1回 オリエンテーション デザインとは<br>第 2回 レイアウトの法則（揃える/まとめる/強弱/余白/視線の流れ・配置）<br>第 3回 カラーの法則（色相/明度/彩度/トーン/色のイメージ/配色ルール）<br>第 4回 文字の法則（書体の種類/文字のイメージ/可読性/文字組）<br>第 5回 パッケージデザイン（役割と機能/ブランドイメージ/社会・環境配慮）<br>第 6回 ブランディングデザイン（ロゴ/VI/CI/ブランドコミュニケーション）<br>第 7回 写真表現（写真の基礎/構図/ライティング/レタッチ/記録と表現）<br>第 8回 映像表現（映像の基礎/カメラワーク/編集/カラー調整/ストーリーと表現）<br>第 9回 広告コミュニケーション（コンセプト/メディアの種類と特性/デザインとコピー）<br>第 10回 生成AIとデザイン（生成AIの基礎/デザインへの活用/人の役割と判断）<br>第 11回 地域とデザイナー（地域課題の把握/デザイナーの専門性と役割/地域連携の事例）<br>第 12回 リデザイン（既存資源の再評価/意味の再編集/事例分析）<br>第 13回 コミュニティデザイン（関係性の設計/場の形成/参加型デザインの方法論）<br>第 14回 アイデアの発想法（見つける/考える/形にする）<br>第 15回 まとめ |      |      |         |           |
| 授業外学習<br>(予習・復習)   | 適宜指示   |      |      |         |           |
| 成績評価の方法            | 授業課題（40%）＋期末課題（60%）  |      |      |         |           |
| 実務経験について           | 制作会社にてディレクター・デザイナーとして勤務  |      |      |         |           |